

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月4日

上場会社名 曙ブレーキ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7238 URL <http://www.akebono-brake.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 信元 久隆

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 岡田 拓信

TEL 048-560-1501

四半期報告書提出予定日 平成21年11月9日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	58,880	△34.7	140	△90.6	△650	—	△167	—
21年3月期第2四半期	90,157	—	1,484	—	777	—	170	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△1.56	—
21年3月期第2四半期	1.59	1.58

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	158,292	34,420	18.5	272.53
21年3月期	155,428	32,219	17.6	254.82

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 29,265百万円 21年3月期 27,354百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	0.00	5.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期の期末配当につきましては、現時点において未定であります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,000	△21.1	3,000	—	1,000	—	500	—	4.66

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
  - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |              |             |              |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第2四半期 | 110,992,343株 | 21年3月期      | 110,992,343株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 3,608,411株   | 21年3月期      | 3,649,372株   |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 107,360,324株 | 21年3月期第2四半期 | 107,322,176株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年5月7日に公表いたしました連結業績予想のうち、通期について修正しております。
2. 期末配当につきましては、今後の状況を見極め実施の可否及び配当金額を改めて公表させて頂きます。
3. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期(6ヶ月)における内外経済は、一時期の危機は脱し復調の兆しがみられますが、実態経済は依然として厳しい状況にあります。国内経済は、円高影響による企業業績悪化や個人消費の低迷などから本格的な景気回復までにはまだ相当の時間がかかることが懸念されます。

自動車業界においては、未だ本格的な需要回復には至っておらず、依然として厳しい状況となっております。但し、昨年度後半からの自動車メーカー各社の生産調整は終了し、日米欧はじめ各国政府の自動車購入の補助金政策や減税措置など需要喚起策が実施され、自動車生産台数は回復傾向にあります。しかしながら、この回復が本格的なものか、政府の需要喚起策が終了した時点で再び需要が落ちるものか未だ予断を許さない状況です。

このような状況に対し、当社グループにおいても前年の水準には及ばないものの予想以上に受注が増加しました。また、人員の適正化、人件費の削減、設備投資の抑制、固定費・経費の大幅な削減などのコスト構造改革を徹底して実施した成果も相まって、当第2四半期連結累計期間の売上高は589億円(前年同期比34.7%減)、営業利益は1億円(前年同期比90.6%減)、経常損失は7億円(前年同期は経常利益8億円)、四半期純損失は2億円(前年同期は四半期純利益2億円)となり、営業損益が4四半期ぶりに黒字化致しました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日本

日本においては、コスト構造体質の改革のための諸施策及び生産体制の最適化等を進めてきており、予定どおり曙ブレーキいわき製造(株)から他生産拠点への生産移管を9月末までに完了し、曙ブレーキ三春製造(株)・曙ブレーキ山陽製造(株)の再編も順調に進んでおり着実にその効果が出てきております。また、新車購入におけるエコカー減税の政府による需要喚起策の実施により予想以上に自動車販売が増加し、当社グループの受注が増加したため売上高は383億円(前年同期比31.7%減)、営業利益は4億円(前年同期比67.4%減)となりました。

## ②北米

北米においては、当社主要顧客2社の米国連邦破産法11章に基づく会社更生手続の開始による生産休止等によって、売上高は大幅に減少し153億円(前年同期比47.7%減)となりました。この状況に鑑み3工場から2工場への集約、人件費削減等によりコスト削減の施策を継続的に実行してまいりましたが、受注量の大幅変動及びユーザーの趣向の変化に伴う商品構成の変化により、営業損失は10億円(前年同期は営業損失5億円)となりました。

## ③欧州

欧州においては自動車メーカーからの受注が減少し、売上高は20億円(前年同期比44.0%減)、うち、外部顧客に対する売上高は14億円(前年同期比24.9%減)となっております。人員適正化、コスト削減に取り組みましたが、受注減少の影響を補うまでには至らず営業損失は19百万円(前年同期は営業利益156百万円)となりました。

## ④アジア

インドネシアにおいては、現地通貨ベースでは売上高は微減しているものの営業利益では前年同期を上回っており、二輪車メーカーからの受注の回復及びコスト削減効果が奏功したため好調な業績となりました。中国においては、日系自動車メーカーからの受注増により売上高は大幅に増加し引き続き好調に推移して第1四半期より更に営業黒字が増加となりました。タイにおいては、受注堅調により前年同期と比べ売上高が増加し、更にコスト削減により営業赤字が減少しました。その結果アジア地域合計では、円高による換算差の影響により売上高は66億円(前年同期比7.3%減)となりましたが、営業利益は7億円(前年同期比68.6%増)と大幅に改善しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は1,583億円と前連結会計年度末比29億円の増加となりました。

流動資産は697億円と前連結会計年度末比21億円の増加となり、固定資産は886億円と前連結会計年度末比8億円の増加となりました。

主な要因は、流動資産においては受取手形及び売掛金が24億円増加したこと、固定資産においては株式市場の回復により投資有価証券が21億円増加した一方で、有形固定資産が12億円減少したことです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は1,239億円と前連結会計年度末比7億円の増加となりました。

流動負債は505億円と前連結会計年度末比87億円の減少となり、固定負債は734億円と前連結会計年度末比93億円の増加となりました。

主な要因は、手元流動性を確保するために、有利子負債が前連結会計年度末比29億円増加した一方で、未払法人税等が10億円減少し、事業構造改善引当金が12億円減少したことであります。

なお有利子負債は、短期の有利子負債が73億円減少し、長期の有利子負債が102億円増加しております。  
(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は344億円と前連結会計年度末比22億円の増加となりました。

主な要因は、評価・換算差額等合計が20億円増加したのに加え、少数株主持分が3億円増加したことであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は284億円と、前連結会計年度末比32億円の減少(△10.1%)となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは19億円の収入(前年同期比45億円の収入減少)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失△6億円に対し、減価償却費48億円や売上債権の増加額△19億円があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは70億円の支出(前年同期比56億円の支出減少)となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出46億円及び有形固定資産の取得による支出25億円によるものです。

但し、定期預金は、短期的施策として手元流動性を確保するため預入をしているものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは18億円の収入(前年同期比48億円の収入減少)となりました。主な要因は、長期借入れによる収入124億円があった一方で、長期借入金の返済による支出23億円、短期借入金の純減による支出31億円及び短期社債の純減による支出50億円があったことによるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、平成21年5月7日に公表致しました通期の連結業績予想について下記のとおり修正しております。

平成22年3月 通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	122,000	2,500	500	200	1円86銭
今回修正予想(B)	126,000	3,000	1,000	500	4円66銭
増減額(B-A)	+4,000	+500	+500	+300	—
増減率(%)	+3.3	+20.0	+100.0	+150.0	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	159,649	△6,289	△7,900	△16,277	△151円65銭

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

### 4. その他

- 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,516	29,625
受取手形及び売掛金	19,866	17,447
有価証券	12,500	2,000
商品及び製品	2,205	2,121
仕掛品	1,503	1,425
原材料及び貯蔵品	5,869	5,714
繰延税金資産	2,370	3,234
その他	4,907	6,099
貸倒引当金	△37	△42
流動資産合計	69,699	67,623
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,677	45,011
減価償却累計額	△27,294	△26,440
建物及び構築物(純額)	18,382	18,571
機械装置及び運搬具	122,159	120,197
減価償却累計額	△96,579	△93,057
機械装置及び運搬具(純額)	25,581	27,140
土地	21,226	21,356
建設仮勘定	4,676	3,642
その他	20,497	20,773
減価償却累計額	△18,582	△18,480
その他(純額)	1,915	2,292
有形固定資産合計	71,780	73,000
無形固定資産		
のれん	299	392
その他	1,161	1,177
無形固定資産合計	1,460	1,569
投資その他の資産		
投資有価証券	8,051	5,983
繰延税金資産	6,554	6,453
その他	842	896
貸倒引当金	△94	△96
投資その他の資産合計	15,353	13,236
固定資産合計	88,593	87,805
資産合計	158,292	155,428

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,657	14,048
短期借入金	14,104	16,634
短期社債	4,999	9,984
1年内償還予定の社債	200	200
1年内返済予定の長期借入金	4,591	4,380
未払法人税等	442	1,480
賞与引当金	1,410	1,631
事業構造改善引当金	2,030	3,268
設備関係支払手形	1,248	757
その他	6,827	6,802
流動負債合計	50,507	59,183
固定負債		
社債	—	100
長期借入金	58,209	47,874
退職給付引当金	6,468	7,192
役員退職慰労引当金	167	200
繰延税金負債	1,244	1,158
再評価に係る繰延税金負債	4,268	4,268
その他	3,009	3,234
固定負債合計	73,364	64,026
負債合計	123,872	123,209
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,578	13,578
資本剰余金	7,885	7,883
利益剰余金	6,434	6,601
自己株式	△2,417	△2,445
株主資本合計	25,479	25,617
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	734	△503
土地再評価差額金	5,882	5,882
為替換算調整勘定	△2,829	△3,643
評価・換算差額等合計	3,786	1,737
新株予約権	243	268
少数株主持分	4,912	4,597
純資産合計	34,420	32,219
負債純資産合計	158,292	155,428

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	90,157	58,880
売上原価	77,474	51,016
売上総利益	12,682	7,864
販売費及び一般管理費	11,198	7,724
営業利益	1,484	140
営業外収益		
受取利息	83	36
受取配当金	85	49
持分法による投資利益	3	4
受取賃貸料	105	—
その他	124	292
営業外収益合計	400	381
営業外費用		
支払利息	602	768
その他	504	404
営業外費用合計	1,106	1,171
経常利益又は経常損失(△)	777	△650
特別利益		
固定資産売却益	67	3
子会社適格退職年金制度終了益	—	73
補助金収入	26	40
受取補償金	97	—
その他	1	—
特別利益合計	192	116
特別損失		
固定資産除売却損	53	13
子会社厚生年金基金脱退拠出金	—	62
減損損失	133	—
棚卸資産会計基準の適用に伴う影響額	56	—
その他	2	—
特別損失合計	243	75
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	726	△610
法人税、住民税及び事業税	206	△202
法人税等調整額	190	△241
法人税等合計	396	△444
少数株主利益	160	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	170	△167

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	726	△610
減価償却費	5,331	4,799
減損損失	133	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16	△8
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△597	△1,021
受取利息及び受取配当金	△168	△86
支払利息	602	768
持分法による投資損益(△は益)	△3	△4
固定資産除売却損益(△は益)	△15	10
売上債権の増減額(△は増加)	△2,028	△1,864
たな卸資産の増減額(△は増加)	252	97
仕入債務の増減額(△は減少)	1,347	183
その他	1,540	△566
小計	7,137	1,697
利息及び配当金の受取額	168	86
利息の支払額	△602	△771
法人税等の支払額	△307	△197
法人税等の還付額	—	1,101
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,396	1,916
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△4,595
有形固定資産の取得による支出	△10,625	△2,479
有形固定資産の売却による収入	175	33
投資有価証券の取得による支出	△2,257	△7
その他	140	38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,567	△7,010
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,128	△3,089
短期社債の純増減額(△は減少)	2,998	△4,985
長期借入れによる収入	3,949	12,381
長期借入金の返済による支出	△1,019	△2,274
社債の償還による支出	△100	△100
配当金の支払額	△536	△3
少数株主への配当金の支払額	△344	△34
自己株式の純増減額(△は増加)	6	5
その他	△2,451	△80
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,632	1,822
現金及び現金同等物に係る換算差額	△296	69
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	164	△3,204
現金及び現金同等物の期首残高	2,960	31,625
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,124	28,421



- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当社及び連結子会社の事業は、ブレーキ製品関連事業のみの単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	52,127	29,088	1,857	7,084	90,157	—	90,157
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,023	141	1,732	69	5,965	(5,965)	—
計	56,150	29,230	3,589	7,153	96,122	(5,965)	90,157
営業利益又は営業損失(△)	1,251	△469	156	403	1,341	143	1,484

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	35,762	15,143	1,395	6,580	58,880	—	58,880
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,585	157	615	52	3,409	(3,409)	—
計	38,347	15,300	2,011	6,631	62,290	(3,409)	58,880
営業利益又は営業損失(△)	407	△1,029	△19	679	39	101	140

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国

北米…米国 欧州…仏国・英国 アジア…中国・インドネシア・タイ

3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、セグメント間取引の消去であり配賦不能営業費用はありません。

4 会計処理の方法の変更

前第2四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が「日本」で47百万円減少しております。

5 追加情報

前第2四半期連結累計期間

(有形固定資産の耐用年数の変更)

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社の機械装置については、従来、耐用年数を3～12年としておりましたが、第1四半期連結会計期間より3～9年に変更いたしました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が「日本」で235百万円減少しております。

## 【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	27,331	1,886	10,045	39,262
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	90,157
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	30.3	2.1	11.1	43.5

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	14,504	1,436	7,394	283	23,618
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	—	58,880
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	24.6	2.4	12.6	0.5	40.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

前第2四半期連結累計期間

(1) 北米……………米国、カナダ

(2) 欧州……………ドイツ、仏国

(3) その他の地域…インドネシア、台湾、韓国、中国

当第2四半期連結累計期間

(1) 北米……………米国、カナダ

(2) 欧州……………ドイツ、仏国

(3) アジア……………インドネシア、台湾、中国、タイ

(4) その他の地域…南米

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(海外売上高区分の方法の変更)

海外売上高区分の方法について、従来、「北米」、「欧州」及び「その他の地域」の3区分としておりましたが、アジア地域での今後の事業展開の重要性に鑑み、海外売上高区分を「北米」、「欧州」及び「その他の地域」と新たに「アジア」を加えた4区分とすることに致しました。

なお、前第2四半期連結累計期間の海外売上高を当第2四半期連結累計期間において用いた海外売上高区分の方法によると次のとおりであります。

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	27,331	1,886	9,196	849	39,262
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	—	90,157
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	30.3	2.1	10.2	0.9	43.5

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## (7) 注記事項

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月30日現在) (百万円)	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年9月30日現在) (百万円)
現金及び預金勘定	現金及び預金勘定
3,124	20,516
現金及び現金同等物	有価証券勘定に含まれる譲渡性預金
<u>3,124</u>	12,500
	預入期間が3ヶ月を超える定期預金
	<u>△4,595</u>
	現金及び現金同等物
	<u>28,421</u>

## 平成22年3月期第2四半期連結累計期間 決算概要〔連結〕

## 1. 連結業績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (H20.4~H20.9)		当第2四半期連結累計期間 (H21.4~H21.9)		増減	増減率
売上高	(100)	90,157	(100)	58,880	△ 31,276	△34.7%
営業利益	(1.6)	1,484	(0.2)	140	△ 1,344	△90.6%
営業外損益		△706		△790	△ 84	-
経常利益	(0.9)	777		△650	△ 1,428	-
特別損益		△51		41	92	-
税前四半期純利益	(0.8)	726		△610	△ 1,336	-
法人税等・調整額		396		△444	△ 840	-
少数株主利益		160		1	△ 158	-
四半期純利益	(0.2)	170		△167	△ 338	-
総資産	(前期末)	155,428	(当期末)	158,292	2,864	1.8%
純資産	(前期末)	32,219	(当期末)	34,420	2,202	6.8%
自己資本	(前期末)	27,354	(当期末)	29,265	1,912	
自己資本比率	(前期末)	17.6%	(当期末)	18.5%	0.9%	
営業CF		6,396		1,916	△ 4,480	
投資CF		△ 12,567		△ 7,010	5,557	
(内数：定期預金の預入による支出)		-		(△4,595)	△ 4,595	
フリーCF		△ 6,171		△ 5,094	1,077	
設備投資		△ 10,625		△ 2,479	8,146	
減価償却費		5,331		4,799	△ 531	
有利子負債	(前期末)	79,308	(当期末)	82,185	2,877	
連結子会社数	(前期末)	33社	(当期末)	33社	-	
持分法適用会社数	(前期末)	1社	(当期末)	1社	-	
期中平均レート	USD	104.6円		96.0円	△ 8.6円	
	EUR	162.1円		133.2円	△28.9円	
	THB	3.3円		2.7円	△0.6円	
	CNY	14.9円		14.1円	△0.8円	
	IDR	0.011円		0.009円	△0.002円	

(前期末) = 平成21年3月期

## 2. 地域別業績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (H20.4~H20.9)		当第2四半期連結累計期間 (H21.4~H21.9)		増減	増減率	
売上高	日本	56,150	38,347	△ 17,803	△31.7%		
	北米	29,230	15,300	△ 13,929	△47.7%		
	欧州	3,589	2,011	△ 1,578	△44.0%		
	タイ	937	1,027	90	9.6%		
	中国	522	1,331	809	155.2%		
	インドネシア	5,781	4,648	△ 1,133	△19.6%		
	アジア消去	△ 87	△ 375	△ 287	-		
	アジア	7,153	6,631	△ 522	△7.3%		
	連結消去	△ 5,965	△ 3,409	2,556	-		
連結	90,157	58,880	△ 31,276	△34.7%			
営業利益	日本	2.2%	1,251	1.1%	407	△ 844	△67.4%
	北米		△ 469		△ 1,029	△ 560	-
	欧州	4.4%	156		△ 19	△ 175	-
	タイ		△ 89		△ 20	70	-
	中国		△ 155	10.4%	139	294	-
	インドネシア	11.2%	648	12.4%	578	△ 69	△10.7%
	アジア消去	-	0	-	△ 18	△ 18	-
	アジア	5.6%	403	10.2%	679	276	68.6%
	連結消去	-	143	-	101	△ 41	△28.9%
連結	1.6%	1,484	0.2%	140	△ 1,344	△90.6%	

## 3. 当第2四半期連結累計期間…平成21年8月3日公表の予想数値と実績値との差額

(単位：百万円)

		8/3公表の当第2四半期予想数値 (H21.4~H21.9)	当第2四半期実績値 (H21.4~H21.9)	増減	増減率
売上高	日本	37,000	38,347	1,347	3.6%
	北米	15,200	15,300	100	0.7%
	欧州	1,900	2,011	111	5.8%
	タイ	1,000	1,027	27	2.7%
	中国	1,290	1,331	41	3.2%
	インドネシア	4,600	4,648	48	1.0%
	アジア消去	△ 270	△ 375	△ 105	-
	アジア	6,620	6,631	11	0.2%
	連結消去	△ 3,220	△ 3,409	△ 189	-
連結	57,500	58,880	1,380	2.4%	

営業利益	日本	△ 800	1.1%	407	1,207	-	
	北米	△ 930		△ 1,029	△ 99	-	
	欧州	1.1%	20	△ 19	△ 39	-	
	タイ	△ 20		△ 20	0	-	
	中国	8.5%	110	10.4%	139	29	26.3%
	インドネシア	11.3%	520	12.4%	578	58	11.2%
	アジア消去	-	0	-	△ 18	△ 18	-
	アジア	9.2%	610	10.2%	679	69	11.4%
	連結消去	-	100	-	101	1	1.3%
連結	△ 1,000	0.2%	140	1,140	-		

## 4. 通期連結予想数値…平成21年5月7日公表の予想数値と平成21年11月4日公表の予想数値との差額

(単位：百万円)

		5/7公表の通期予想数値 (H21.4~H22.3)	11/4公表の通期予想数値 (H21.4~H22.3)	増減	増減率
売上高	日本	78,000	79,100	1,100	1.4%
	北米	34,200	35,000	800	2.3%
	欧州	3,700	4,000	300	8.1%
	タイ	2,200	2,300	100	4.5%
	中国	2,400	3,300	900	37.5%
	インドネシア	8,300	10,000	1,700	20.5%
	アジア消去	△ 500	△ 700	△ 200	-
	アジア	12,400	14,900	2,500	20.2%
	連結消去	△ 6,300	△ 7,000	△ 700	-
連結	122,000	126,000	4,000	3.3%	

営業利益	日本	1.9%	1,500	2.1%	1,700	200	13.3%
	北米	0.6%	200		△ 800	△ 1,000	-
	欧州	2.7%	100	1.0%	40	△ 60	△60.0%
	タイ	△ 300		2.2%	50	350	-
	中国	4.2%	100	12.4%	410	310	310.0%
	インドネシア	8.6%	710	14.4%	1,440	730	102.8%
	アジア消去	-	0	-	0	0	0.0%
	アジア	4.1%	510	12.8%	1,900	1,390	272.5%
	連結消去	-	190	-	160	△ 30	△15.8%
連結	2.0%	2,500	2.4%	3,000	500	20.0%	